

2022年1月13日

各 位

会社名 中小企業ホールディングス(株)
 代表者名 代表取締役社長 岡本武之
 (コード番号 1757 東証第2部)
 問合せ先 代表取締役社長 岡本武之
 (Tel. 03-6825-7100)

2021年12月30日発行の第三者割当増資の資金使途変更に関するお知らせ

当社は、2021年12月14日付け「第三者割当により発行される新株式及び第25回新株予約権の発行に関するお知らせ」(以下、第三者割当により発行される新株式を「本新株式」といい、第25回新株予約権を「本新株予約権」といい、本新株式及び本新株予約権の発行を総称して「本第三者割当増資」といいます。)で適時開示したとおり、2021年12月30日を払込期日として本新株式の発行及び第25回新株予約権の発行を実施致しました。

本日開催の当社取締役会において、本第三者割当増資の発行の適時開示に記載した資金使途について、下記のとおり変更することを決議致しましたので、お知らせ致します。

1. 変更の理由

当社グループでは、中核事業である建設事業を中心とした既存事業の売上増加、防疫商品であるV BLOCK商品の販売強化、及び『中小企業ホールディングス プロジェクト』により中小企業の買収を進め事業ポートフォリオの多角化を図ること、以上三点をコア戦略とし、その達成に必要な資金を確保するため、昨年12月14日に本第三者割当増資の発行を決議致しました。

当社は、昨年4月21日付け臨時株主総会によって経営陣の刷新が図られ、財務リストラと主要子会社(クレア建設(株)、(株)JPマテリアル、V BLOCK販売(株))の収益回復を進めて参りました。

その一環として、2021年9月9日に邦徳建設(株)と業務提携を締結し、邦徳建設(株)との取引拡大に注力し、邦徳建設(株)からの受注増に対応すべく、クレア建設(株)へ手元資金を積極的に注入(当社からの貸付金による方法)して参りました。

<クレア建設(株)の(月間)新規受注状況>

時期	新規受注件数	新規受注額
2021年9月	85件	687,066千円
2021年10月	39件	548,278千円
2021年11月	32件	634,036千円
2021年12月	27件	549,716千円

(注1) 上記の表のうち今期の2021年4月から8月までの分は受注体制構築の準備期間であったため、受注額が僅かで省略しております。また、2021年12月分については、下請業者の請負金額の最終調整中のため、当社の新規受注額(請負金額)が変動する可能性があります。

(注2) 当社の会計方針では「完成工事高及び完成工事原価の計上基準」として、成果の確実性が認められる工事に限り工事進行基準を適用可能としておりますが、1億円を超える大型受注案件は工事進行基準を適用し、それ以下の受注案件は工事完成基準を適用し今期以降の決算処理を行う予定です。

本新株予約権による調達資金（346,080千円）の一部（186,080千円）も建設事業としてクリア建設㈱への下請業者への支払い資金として貸付を行いました。邦徳建設㈱からの受注が当社の想定を上回って推移しているため、本年1月の下請け業者への支払額が増加し、本第三者割当増資の資金使途について変更を行う必要が生じました。

変更の内容としては、V BLOCK 販売㈱の仕入資金として本新株発行による調達資金から充当を予定していた160,000千円の資金使途を変更し、クリア建設㈱へ貸付することと致しました。

また、V BLOCK 販売㈱の仕入資金として充当を予定していた160,000千円は、本新株予約権の行使による調達額から充当することと致します。

以上により本新株式による調達額の全額 346,080 千円をクリア建設㈱に対する貸付金として充当し、本新株予約権の行使による調達額のうちクリア建設㈱で予定していた 93,920 千円を V BLOCK 販売㈱の仕入資金として充当し、当初の V BLOCK 販売㈱の仕入資金 160,000 千円から 93,920 千円を差し引いた 66,080 千円は、1 月中に本新株予約権の行使による調達額から充当予定の V BLOCK 販売㈱の広告宣伝費 256,000 千円を 189,920 千円に減額することで調整することと致しました。

2. 変更の内容（変更内容は下線で示しております。）

(1) 変更前

<新株式発行により調達する資金の使途>

手取金の使途	内 訳	金 額	支出時期
① クリア建設㈱の事業資金として	邦徳建設㈱からの受注に対する下請業者への支払い資金	<u>186,080 千円</u>	2021年12月～ 2022年1月
② V BLOCK 販売㈱の事業資金として	<u>V BLOCK 販売㈱の仕入資金</u>	<u>160,000 千円</u>	
合計		346,080 千円	

<新株予約権発行及び行使により調達する資金の使途>

手取金の使途	内 訳	金 額	支出時期
③ クリア建設㈱の事業資金として	邦徳建設㈱からの受注に対する下請業者への支払い資金	<u>93,920 千円</u>	<u>2022年1月～2月</u>
④ V BLOCK 販売㈱の事業資金として	(a) 寄付及び配布用サンプルの仕入資金	15,000 千円	2022年1月
	(b) 広告制作費	50,000 千円	2022年1月
	(c) 広告宣伝費	<u>256,000 千円</u>	2022年1月～3月
	(d) 仕入資金	<u>490,000 千円</u>	2022年1月～4月
⑤ ㈱JP マテリアルの事業資金として	(a) 広告宣伝活動費	80,000 千円	2022年2月～4月
	(b) 販売促進費	10,000 千円	2022年2月
	(c) 販促物製作費	10,000 千円	2022年2月～3月
	(d) 仕入資金	30,000 千円	2022年2月～4月
⑥ 中小企業プロジェクトの買収資金等として	(a) 買収候補先企業の募集のための周知活動費	100,000 千円	2022年2月
	(b) デューデリジェンス費用	10,000 千円	2022年3月
	(c) 現金による買収資金等	100,000 千円	2022年6月
	(d) 買収企業の事業にかかる投融資	434,500 千円	2022年5月～7月
イ) 当社子会社への貸付	(200,000 千円)		
ロ) 当社グループ会社と外部提携先との事業シナジーによる新規事業のための新	(234,500 千円)		

	会社設立を含む事業資金 (e) 当社との株式交換による買収となった場合の 登記関連費用等	10,000 千円	2022 年 6 月
	合計	1,689,420 千円	

(2) 変更後

<新株式発行により調達する資金の使途>

手取金の使途	内 訳	金 額	支出時期
① クレア建設㈱の 事業資金として	邦徳建設㈱からの受注に対する下請業者への支払い資金	<u>346,080 千円</u>	2021 年 12 月～ 2022 年 1 月
	合計	346,080 千円	

<新株予約権発行及び行使により調達する資金の使途>

手取金の使途	内 訳	金 額	支出時期
② V BLOCK 販売㈱の 事業資金として	(e) 寄付及び配布用サンプルの仕入資金	15,000 千円	2022 年 1 月
	(f) 広告制作費	50,000 千円	2022 年 1 月
	(g) 広告宣伝費	<u>189,920 千円</u>	2022 年 1 月～3 月
	(h) 仕入資金	<u>650,000 千円</u>	2022 年 1 月～4 月
③ ㈱JP マテリアル の事業資金として	(e) 広告宣伝活動費	80,000 千円	2022 年 2 月～4 月
	(f) 販売促進費	10,000 千円	2022 年 2 月
	(g) 販促物製作費	10,000 千円	2022 年 2 月～3 月
	(h) 仕入資金	30,000 千円	2022 年 2 月～4 月
④ 中小企業プロジ ェクトの買収資 金等として	(f) 買収候補先企業の募集のための周知活動費	100,000 千円	2022 年 2 月
	(g) デューデリジェンス費用	10,000 千円	2022 年 3 月
	(h) 現金による買収資金等	100,000 千円	2022 年 6 月
	(i) 買収企業の事業にかかる投融資 ハ) 当社子会社への貸付 ニ) 当社グループ会社と外部提携先との事 業シナジーによる新規事業のための新 会社設立を含む事業資金	434,500 千円 (200,000 千円) (234,500 千円)	2022 年 5 月～7 月
	(j) 当社との株式交換による買収となった場合の 登記関連費用等	10,000 千円	2022 年 6 月
	合計	1,689,420 千円	

3. 今後の見通し

本第三者割当増資による資金使途の変更による当社の今期の業績への影響については、2022 年 2 月 10 日予定の第 3 四半期決算短信にて公表致しますが、当社は今期の業績予想を公表しておりませんでしたので、現在今期の業績予想を公表するべく集計作業を行っております。

以上